作業工程計画書（訓練課題作成手順書）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 作業工程 | ポイント（留意事項等） | 参考資料（写真、図面等） |
| 打合せ | グループ内メンバーと作業内容と役割分担を確認 |  |
| [配線作業]  準備 | ・I/O割付表の作成  ・作業場所の確認・整理  ・工具（＋ドライバ）の確認  ・材料（電線）の確認 |  |
| １．配線の順序確認  ２．配線作業  ３．点検  ４．入力配線の確認  ５．出力配線の確認 | ・端子台は、下段から取り付ける。  ・1点に2本までになるようにする。  ・電源オフで作業する。  ・圧着端子、およびマークチューブの向きに気を付けて取り付ける。  ・I/O割付表で、配線した箇所をチェックする。  ・目視による指差し確認  ・テスタにより、短絡ができていないか確認  ・PLCと入力機器に電源を投入  ・各入力機器を操作し、PLCの入力ユニットの反応を確認する。I/O割付表の通りに反応するか。  ・PLCの開発環境ソフトウェアを起動  ・デバッグ機能の現在値変更を利用し、出力機器を操作する。I/O割付表の通りに動作するか。 |  |
| ラダープログラミング | ・要件通りに動作するか慎重に確認 |  |
| [ネットワーク構築作業]  準備 | ・作業場所の確認・整理  ・ネットワーク機器の確認  ・ネットワークケーブルの確認 |  |
| １．L3スイッチの設定  ２．配線作業  ３．ルーティング情報の確認  ４．パソコン、PLCのネットワーク設定  ５．接続テスト | ・L3スイッチと設定用パソコンをコンソール接続  ・通信設定（TeraTermPro）  ・L3スイッチをコマンドにより設定  ・設計通りにネットワークケーブルを配線  ・L3スイッチのルーティングテーブルを確認  ・設計通りにIPアドレス周りの設定  ・pingで接続確認 |  |
| データ取得 | ・プロトコルを確認  ・動作確認（PLCの状況と一致しているか） |  |